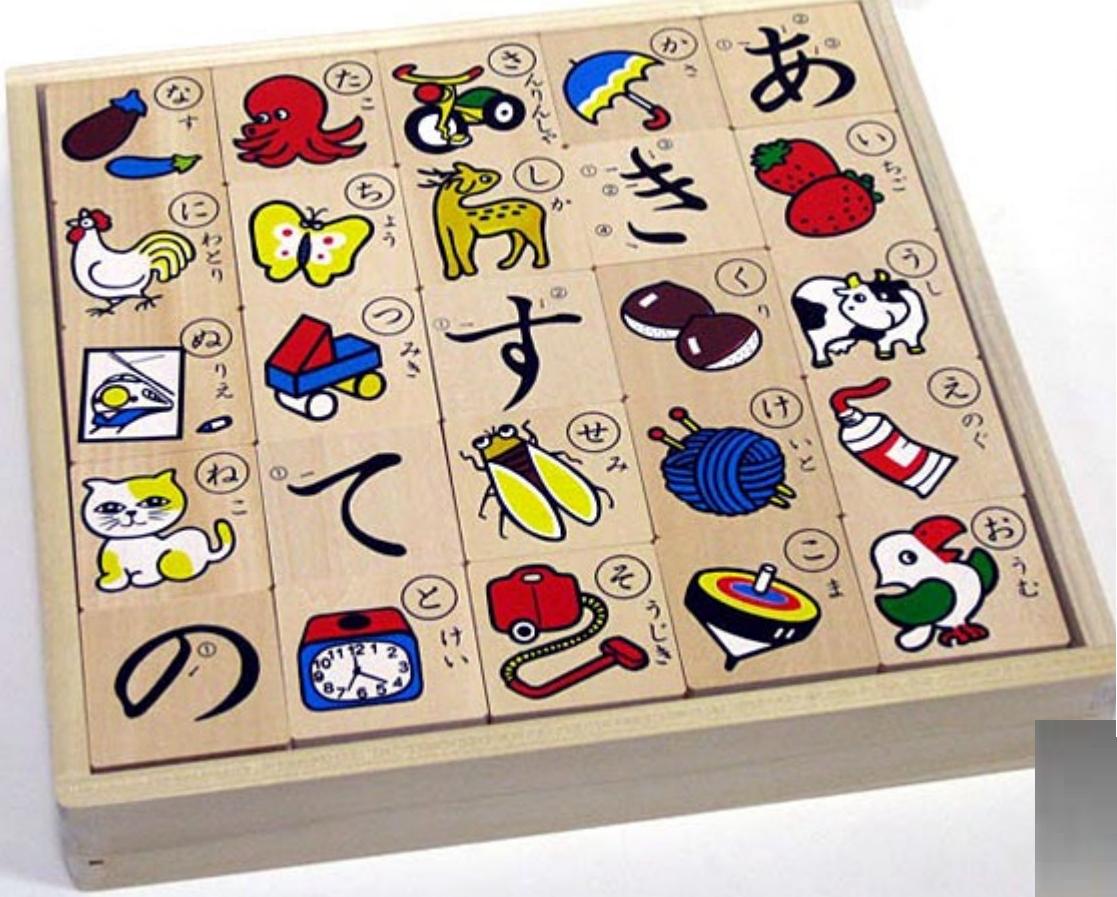


# 音韻意識の発達

- 4歳後半
  - ・ 音韻分解 「あたま」は「あ」 + 「た」 + 「ま」  
促音、長音への気づきはもっと後
  - ・ 単語の最初の音、終わりの音が分かる
- 5歳前半
  - ・ 語中音の抽出 「あたま」の真ん中は「た」
  - ・ しりとりができるようになる
  - ・ 2モーラ語が逆さから言える「うし」→「しう」
- 6歳
  - ・ 3モーラ語が逆さから言える
  - ・ 3・4モーラ語からある音を抜かして言える  
「うたごえ」から「た」を抜くと「うごえ」

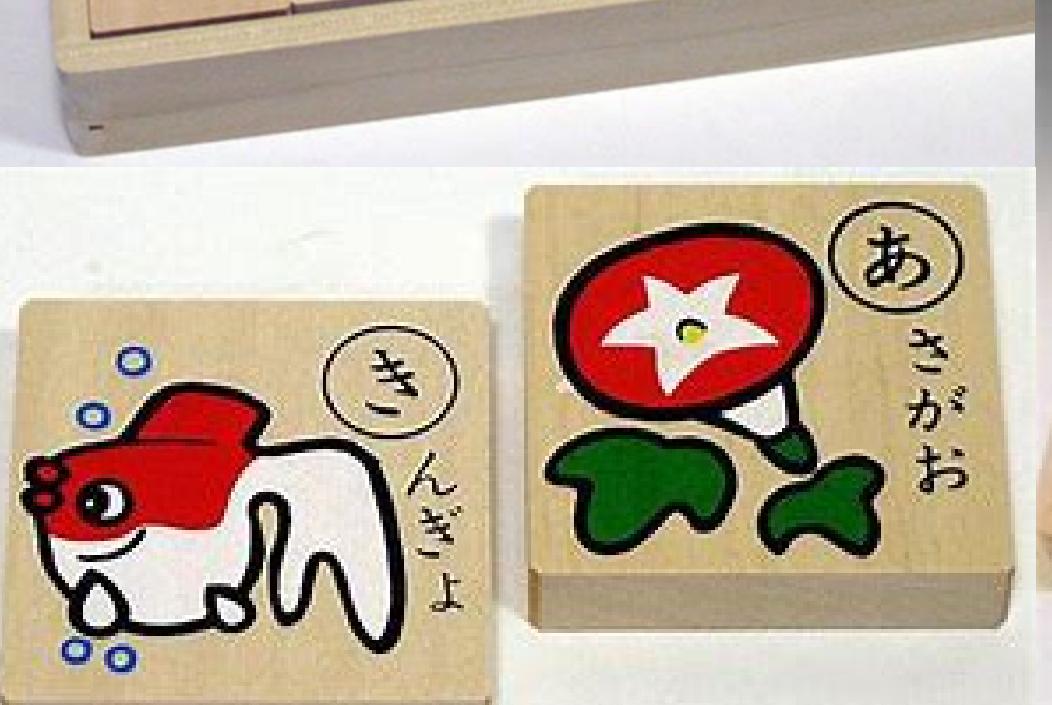
# デコーディング

- 文字、単語を音声に変換すること。
- 黙読も含む。
- 「た」の記号を見て「t a」と音声にすること。
- デコーディングが速く正確に、自動化すれば読解に集中できる。
- 中学年以降は読むことを通して学習をする比率が高くなる。読みの困難さは学業全体に影響してくる。
- 英語では「C」はCAT,CHURCH,CLASSなどで様々な読み方をする。それだけ、デコーディングに困難を感じる人がたくさんいる。

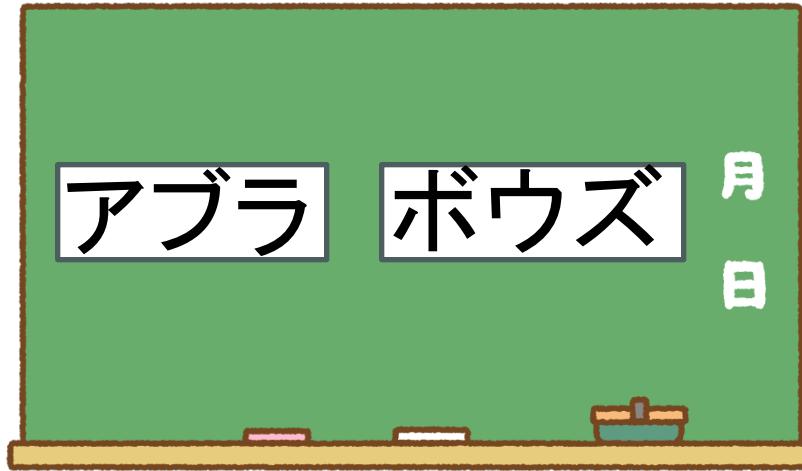


(c)スタジオワカ <http://studio-waka.com>

http://studio-waka.com



6歳の子どもで、覚えておける数は平均4個くらい。



語彙の少ない子どもにとって多くの言葉は知らない単語。大人が無意味語を聞いている状態と同じ。でも、その子の長期記憶の語彙を使えば……

「アブラボウズ」という深海魚がいます

アブラ+ボウズ → アブラボウズ

# ベースを遊び感覚で楽しく身につける

## 【語彙の習得】

- ・読み聞かせ(質問付き)
- ・しりとり(書き出し そのまま ジャンル )
- ・なぞなぞ
- ・反対語さがし(量、気持ち、五感、……)
- ・「あ」のつく食べ物さがし(最初につく どこについて  
もいい すぐないが勝ち)
- ・自動車 恐竜 さかな 虫 電車 等々の好きなもの

## 【量や順序の習得】

- ・ブロック重ね 果物の絵を囲む 多少長短のクイズ
- ・すごろく遊び すごろくづくり サイコロづくり

# 数の三項関係(数処理)

